

勝つ言葉より、生きる言葉を

「愛語よく回天の力あり」（『正法眼蔵 菩提薩埵四摂法』）

回天 … 天が回る。心の向きが変わる、生き方が変わる。

愛語は単なる感情としての優しさだけではない。慈悲の心から発せられる言葉。

「論破」 … 言葉の矛盾を突き、論理で言い負かすこと。

正しさを示せるが、そこに慈悲は無い。

相手と意見や主張が合わない。

お互いに自分の正しさを示すだけでは理解し合えない。

言い負かすのではなく、相手の話を良く聞き、寄り添うこと。

相手を仏として見て接する。

相手を言い負かす「勝つ言葉」よりも、相手と共に「生きる言葉」を。

令和八年一月二十二日 加茂法話会

田上町 安龍寺 齋藤隆光